

Espace temporaire ou espace de secours

[résumé sommaire de la conférence]

仮設的な場所、あるいはシェルター

三宅理一

1 住まいの基本形

「星の王子様」のすまいと Marc-Antoine Laugier の “Essai sur l'architecture” 扉絵の比較
地球に住む、すなわち 住まい = 環境 = 地球

フラー ライトフルハウス (1928)

シェルターの概念：「「シェルター」とは、機器的な安全性であると同時にエコロジーと
エコノミー（経済学が結合したものの供給を意味する）」（『シェルター』誌）

Your Private Sky

2 遊牧民の知恵

ジブチ・ソマリアの遊牧民住居から

仮設住宅のシステム化（特にモンゴルのゲル）

3 スラム

「貧困の都市学」

定義として：すべて無料で調達した（拾得、略奪等）材料でつくられる
不法占拠（不法性）からの進化

4 避難

災害に際して一時的に避難

阪神淡路大震災の避難所

東日本大震災の避難所 坂茂のパーティション提供の試み

各国の事例

5 リロケーション

場の組み替え

エチオピアのリロケーション住宅 山下保博

6 仮住まい

仮設住宅の建設

プレハブ建築協会の救援システムとその問題

女川の事例